

作品研究) 『G R U N G E』
学苑祭における教員の作品展示 2024
—Beauty style ～ファッションテイストと美容～—
(『G R U N G E』Gakuen Festival Teacher Works Exhibition 2024
— Beauty style～Fashion taste and beauty～ —)

阿部高広¹⁾

抄 録

2024年11月2日に開催された本学の学苑祭<山短祭 2024>(テーマ「No Yamatan No Life」)の作品展示ブースにて、美容実習を担当する教員5名が「Beauty style～ファッションテイストと美容～」と題し、ファッションテイストと美容の融合とそれぞれの感性や個性をテーマに、「グランジ」「エスニック」「カントリー」「アクティブ」「フラッフィー」の異なる5つのテイストを制作し、展示した。教員が個性や感性を作品で表現することにより、学生に固定観念に囚われることなく美容を楽しみながら多くの知識を吸収し、表現してほしいという願いと様々な形で挑戦をすることへの後押しになることを目指した。

キーワード：美容技術 美容芸術 山野美容芸術短期大学 クリエイティブ ウィッグ作品

I. はじめに

2024年11月に開催された<山短祭 2024>(テーマ「No Yamatan No Life」)において、頭部ウィッグを用いた作品を制作し、展示した。美容を担当する教員5名が「グランジ」「エスニック」「カントリー」「アクティブ」「フラッフィー」の5つのテイストをテーマに設定し、制作することとした。美容芸術でイメージを表現するために、「ヘアカット」「ヘアカラー」「ヘアセット」「メイク」の美容技術を行うとともに、作品展示にふさわしい「装飾」も施した。

制作するにあたり、頭部ウィッグは実際に「美容デザイン実習Ⅳ」授業内で配布するウィッグと同じものを使用している。また、作品制作試験と同様の規定とし、学生へ「美容芸術の固定観念を払拭し、自由な発想と可能性を大切にしてほしい」という願いを込めて制作を行った。

II. 作品紹介

作品タイトル『G R U N G E』は、「グランジ」テイストをイメージに制作した作品である。トレンドスタイルを取り入れた、自己表現をテーマに制作している。

カットウィッグは、ヘアカラーが映えるように、脱色されているブロンドタイプのものを使用した。

美容技術である「ヘアカット」「ヘアカラー」「ヘアセット」「メイク」に加え、「装飾」も含めた5つに作品のタイトルでもある『G R U N G E』の要素を取り入れた。

まず、「ヘアカット」は顔周りのオーバーセクションにレイヤーを入れ、アンダーはトレンド感を出すためにワンレングスであえて重さを残した。トップにレイヤーを入れることによって、スタイリングをした際に無造作な動きが出やすくなった。また、顔周りにスライドカットを入れることによって、束感を出しやすくなった。

「ヘアカラー」は、アルカリカラーを使用し、ベースカラーがホワイトになるように、ベースのペールイエローを抑えた薬剤選定をした。立体感をプラスするため、ヘムラインは暗い色味を使用し、存在感のあるアウトラインにした。トップのデザインカラーには、トレンドであるエンドカラーを施した。カット同様トレンド感を演出した。

「ヘアセット」はヘアアイロンを使用し、外ハネをポイントで入れることにより、グランジが持つ荒っぽい雰囲気表現している。スタイリング剤には、ヘアオイルとハードスプレーを使用し、ツヤと動きをプラスして、ヘアスタイルを固定した。

「メイク」においては、アイメイクに血色感のあるカラーを選択した。チークにもアイカラーに近いものをややつながるように入れ、甘い印象に仕上げた。リップには力強さと女性らしさを演出するため、赤いリップを使用して仕上げた。

「装飾」においては、ロピアスを取り入れ、トレンド感と個性を出した。首元にはレザーをあしらひ、アクセントにシルバーパーツを持つことで、全体のバランスをとるようにした。

『G R U N G E』と題した本作品は、自分らしさの表現と意思の尊重をテーマにデザインを構成している。作品から個性と自立を感じていただきたい。

1) ABE Takahiro

山野美容芸術短期大学

連絡先:〒192-0396 東京都八王子市鎌水 530



『GRUNGE』

山野学苑山野美容芸術短期大学

学苑祭 2024 年 11 月 2 日

作品展示ブース

撮影 宮田 ゆら

参考文献

- 1) 富田知子他 「美容と美術の共同プログラム」
山野研究紀要 24 号・25 号 pp17-24 2016・2017
- 2) 阿部高広 「『ENERGY』学苑祭における教員の
作品展示 2023 -Infinite possibilities〜美容芸術〜」
山野研究紀要 Vol.31 pp57-58 2023
- 3) 山野美容芸術短期大学
<https://www.yamano.ac.jp/>